

気軽に教養を身につけたい。

大阪大学 21世紀懐徳堂 i-spot 講座

大阪市と大阪大学が協同で提供する公開講座。それぞれの専門分野から、ともに「学び合う」を意識したテーマ設定と講座スタイルが特徴です。今期は「いろんなデザイン」と「なにわのマンパワー」の2シリーズです。

受講料
無料

●会場／淀屋橋 odona 2階アイ・スポット(地下鉄御堂筋線淀屋橋駅)
●定員／各回 30名(申込み先着順) 10番出口直結
●申込先／アイ・スポット i-spot@voice.ocn.ne.jp
TEL&FAX.06-4866-6803
各回開講日の1ヶ月前から申込受付開始。
電話受付は月～金 11:00～21:00、土・日・祝 11:00～20:00
(12月29日～1月3日を除く)

いろんなデザイン

■移り変わるデザインの意味 -19世紀から21世紀へ-

藤田治彦 (大阪大学大学院文学研究科教授)
1月17日(木) 18:30～20:00

「デザイン」やそれに類する「デッサン」といった言葉がヨーロッパでよく使われるようになったのは16世紀のことですが、それらは産業革命以来重要性を増し、19世紀には英仏両国が「デザイン」や「デッサン」という言葉の取り合いをしたこともあります。今では英語の「デザイン」がフランスの美術学校の名前の一部に取り入れられるなど、「デザイン」は重要な国際語の一つになりました。そのような国際化と近年の意味の拡大についてお話しします。

なにわのマンパワー

■戦前大阪の工業教育

澤井実 (大阪大学大学院経済学研究科教授)
1月29日(火) 18:30～20:00

日本の製造業の将来について悲観的な議論が多いように見受けられます。大阪は過去においてもそうでしたし、現在もわが国を代表する工業集積地の一つです。大阪は「商都」であると同時に「工都」でもありました。工業をリードする技術は、人と組織のあり方に大きく左右されます。この講座では、戦前的大阪で展開された工業教育をふり返りながら、工都大阪を支えた人材がいかんして形成されたのかを考えてみたいと思います。

メールでのお申し込み可。

アイ・スポット 大阪市 検索

会社帰りにちょこっと寄り道。ラボカフェ

参加者が自由な議論を行う対話型プログラムです。

●会場／アートエリア B1 (京阪中之島線なにわ橋駅地下1F コンコース)
●定員／各回により異なります。(当日先着順・入退場自由)
●問合せ先／大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
TEL.06-6850-6632 cscd@office.osaka-u.ac.jp

参加費
無料

大阪大学の教員らがカフェマスターとなり、平日夜を中心に、哲学、アート、科学技術、鉄道、マンガ、スポーツなど、多岐にわたるテーマで、ゲストや参加者のみなさんと語り合うカフェプログラムを提供しています。

■カフェ・オンザエッジ・ネクスト11 「原子を狙ったところに配置する『自己組織化』技術とその研究最前線」

1月17日(木) 18:30～20:00

身近な電子機器を構成する電子部品を小型化する技術は、ついに、原子一つ一つの空間を狙った位置に配置できる「自己組織化」という手法を用いる時代に入りました。この手法により、原子が一列に整列したナノワイヤと呼ばれる材料を作り出すことに成功した柳田剛さんをゲストに迎え、ナノスケールで行われているものづくりの秘密に迫ります。定員 40 名程度。

ゲスト／柳田剛(大阪大学産業科学研究科准教授) カフェマスター／高木昭彦(大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特任准教授) 共催／大阪大学大型教育研究プロジェクト支援室・支援事務室、大阪大学学術研究機構会議



■中之島哲学コレージュ／アートと私 たちを考える2

「音楽／身体／コミュニケーション」

1月23日(水) 19:00～21:00

さまざまなメディアや作品を媒介に、私たちがより豊かに芸術と関わるための方法を探究する連続企画です。今回は音楽学者の伊東信宏さんをお迎えし、音楽と身体の関係、音楽がひらくコミュニケーションの可能性など、実演を交えつつ幅広く考えてみます。楽器を演奏される方もそうでない方も、どうぞお気軽にご参加ください。定員 50 名程度。ゲスト／伊東信宏(大阪大学大学院文学研究科教授(音楽学)) カフェマスター／本間直樹(大阪大学 CSD 教員)

■鉄道カフェ 「『びわこ号』の魅力語ろう！」

1月29日(火) 19:00～21:00

我こそは！という鉄道ファンから、全くの初心者まで、幅広い層が参加する鉄道カフェ。アートエリア B1 では「びわこ号ミュージアム」を開催中です。近代化産業遺産でもあり鉄道車両史に名を残す名車両の「びわこ号」。その魅力や日本の近代化と鉄道の役割について、参加者の皆様と思いに語り合いたいと思います。定員 30 名程度。カフェマスター／木ノ下智恵子、久保田鉄(大阪大学 CSD 教員)

●主催／アートエリア B1【大阪大学+NPO法人ダンスボックス+京阪電気鉄道(株)】 ●共催／大阪大学 21 世紀懐徳堂 ●企画制作／大阪大学コミュニケーションデザイン・センター (CSD)、NPO 法人ダンスボックス ●協力／NPO 法人 recip【地域文化に関する情報とプロジェクト】

学ぶとは。考えるとは。

Handai-Asahi 中之島塾

朝日カルチャーセンターとの共同講座。入会金は不要です。大阪大学の第 4 キャンパス、大阪大学中之島センターで開講します。知識を吸収しながら問題を発見し考察する力も養えます。

●会場／大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島 4-3-53)
●定員／各講座により異なります。
随時受付中ですのでお問い合わせください。

●申込先・問合せ先／
朝日カルチャーセンター TEL.06-6222-5224

■原因不明の痛みを診る ～痛みやしきみと治療

柴田政彦 (大阪大学大学院医学系研究科教授)

1月26日(土) 10:30～12:00

2月2日(土) 10:30～12:00

受講料 3,150円 (全2回)

頭痛、腰痛、関節痛、神経痛など、体の痛みは自立した健康な生活の妨げとなります。慢性の痛みを専門に診る心療内科医によると、心の痛みを体の痛みと錯覚している患者さんは多いそうです。痛みは体の病気を発見し、身の危険を回避するセンサーであると同時に、心の歪みとして出現することもあります。痛みを感じる時の脳活動は「驚き」や「嫌な気持ち」と区別がつかないほど同じなことが脳の研究でわかっています。講義では最先端の痛みの研究と治療についてお話しします。

■ワーキングメモリ：脳のメモ帳

芋阪満里子 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

1月26日(土) 14:30～16:00

受講料 1,575円

2階が上がったが、何のために上がったのか忘れてしまう。このような経験は誰でも覚えがあるでしょう。これは行動を達成するまでの間、しばらく憶えておく脳のメモ帳がうまく働かないために起こっているのです。ワーキングメモリは、目標達成までの一時的な記憶、今から始める行動を正しく方向づけるために必要な脳のメモ帳の役割をする記憶です。このようなワーキングメモリとそれを支える脳のはたらきについて考えてみましょう。

■おもしろ日本語学 ～誤解はなぜ起きる？

小矢野哲夫 (大阪大学大学院言語文化研究科教授)

3月2日(土) 13:30～15:00

受講料 1,575円

私たちはそれぞれの規範で自分の日本語は正しいと信じています。しかし言葉は生きています。形や意味が変化します。信じていたことが世代によって、人によって理解が異なることを知ってびっくりします。たとえば「にやける」や「失笑する」は半数以上の人が意味を誤解しています。理解が異なることを使っているとコミュニケーションがうまくいきません。どっちが誤解しているのか、誤解はなぜ起きるのかを『国語に関する世論調査』の結果を参考に考えてみましょう。

■これからの日米同盟について

坂元一哉 (大阪大学大学院法学研究科教授)

2月2日(土) 13:30～15:00

受講料 1,575円

パワーバランスの変化にともなう東アジア国際政治の荒波。アジア「回帰」の傾向を強めるアメリカと「興隆」する中国。サンフランシスコ平和条約の発効から 60 年が過ぎ、「戦後」が還暦を迎えたいま、日本は尖閣諸島問題にも見られるように、これまでの生ぬるい外交・安全保障感覚では対応が難しい国際環境に直面しています。日本外交の基盤である日米同盟の歴史を振り返り、重要性を再確認するとともに、いまの国際環境に適応させるには何が必要か。そのための覚悟、努力、負担を考えます。

■めまいは脳からくる危険信号？

～めまいの仕組みと原因

宇野敦彦 (大阪大学大学院医学系研究科講師)

2月16日(土) 10:30～12:00

受講料 1,575円

めまいは、ぐるぐる感やふわふわ感、目の前が真っ暗になるなど様々な表現の症状を含み、多くの場合に不快感、嘔気、嘔吐を伴います。脳神経の機能に異常が起きていて脳が判断する最初の症状のひとつで、様々な原因によって生じます。乗り物酔い、耳の病気の病気の病気、脳の血流に影響を与える心臓の病気で起こります。「耳からくるめまい」を中心に、代表的な疾患については対処を含めてお話しします。

■大阪弁ぽちぽち講座 ～大阪弁と笑い

金水敏 (大阪大学大学院文学研究科教授)

3月2日(土) 13:30～15:00

受講料 1,575円

大阪のお笑い文化は大阪弁と深く結びついています。大阪人が好む笑いは、対話的コミュニケーションが生み出す笑いと言えるでしょう。「ぽけ」と「つつこみ」という概念がそのことをよく象徴しています。仕掛ける、乗る、受ける、流す、縦横無尽のやりとりの技は、大阪人のおしゃべり好きの気風に育てられ、そのルーツは江戸時代の町人文化にまで遡ります。この講座では、上方落語と江戸落語の比較、上方漫才の歴史と分析等を題材として、大阪弁と笑いの関係に迫ります。

■南海地震を予測する

～京阪神への影響と研究の最前線

廣野哲朗 (大阪大学大学院理学研究科准教授)

3月9日(土) 13:30～15:00

受講料 1,575円

地震は身近な自然現象であるとともに、大きな災害を引き起こす脅威でもあります。そもそも、なぜ地震が起きるのでしょうか？この問いを理解するためには、まず地球の中がどうなっているかを理解することが重要です。さらに、西日本ではこれから東海・東南海・南海地震の発生が控えています。我々はどこまで理解できているのでしょうか？この講義では、地震発生メカニズムと南海地震に向けての研究の最前線を出る限りわかりやすくお話しします。



ネットからのお申し込み可。

Handai-Asahi 中之島塾 検索

大阪大学の公開講座、イベント情報をメールでお知らせします！

大阪大学 21世紀懐徳堂は、市民の方を対象にした各種講座やシンポジウム等を開催しています。また、大阪大学の各学部・研究機関等が取り組んでいる公開講座・セミナー等の支援も行っています。これらの催し(社会学連携事業)を月に3~4回程度お知らせする「21世紀懐徳堂メールマガジン」の配信を希望される方は、件名を「メールマガジン配信希望」として、お名前(フリガナ)とアドレス(パソコンアドレスをおすすめします)を下記へお知らせください。

info@21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp

※いただいた情報は、他の目的には使用いたしません。

2013年2月以降の予定は随時HPに掲載。

ラボカフェ CSD 検索

料理が開く、学問のトピラ。

大阪大学×大阪ガス アカデミッククッキング

“食”や“料理”という身近な切り口から、学問的なものの見方・考え方を身につける教養講座です。専門的で難解な大学の先生の研究も、どこかで普段のわたしたちの生活とつながっている…。そんな楽しい実感から、日常生活にちょっと変化をもたらすアカデミックな思考回路が生まれます。

●会場／大阪ガスクッキングスクール千里 (千里中央駅すぐ)
●定員／24名(申込み多数の場合は抽選)
●対象／高校生以上 ●受講料／2,000円
●申込先／大阪ガスクッキングスクール千里
http://www.og-cookingschool.com

または TEL. 06-6871-8561
(9:00～17:30 月・祝・年末年始12月27日～1月6日を除く)
●講座内容の問合せ先／大阪大学 21世紀懐徳堂 TEL.06-6850-6443

大阪ガスとの
ユニークな
連携講座!

■賢くてずるいあなたの口

館村卓 (大阪大学大学院歯学研究科准教授)

2月27日(水) 18:30～21:00 受講料 2,000円

私たちは普段食事をする時、どのように顎と舌を動かし、何回噛んで、いつ飲み込むかは考えていません。「一口 30 回噛む」という標語がありますが、大抵の人は実行しません。それは、意識して 30 回噛むことが美味しく感じないからです。私たちの口は、食物が入った途端に、見事な速さで、「食物量」「まとまり易さ」「くっつき易さ」「温度」「味」「ざらつき」等の食物性状を賢く分析し、その結果に応じて舌や顎の動かし方、飲み込むタイミングを自動的に決定しており、決定された動作は「できるだけ楽しく食べてやろう」というずるさに基づいています。講義では、この口の賢さとずるさを体験していただきます。講義中に「噛んで飲み込む」無意識の運動と反射を体感するミニ実験あり!

課題料理／食感いろいろ中華料理(八宝菜、胡瓜の胡麻油あえ)、夏入りごはん、中華スープ、デザート(ナタデココ入り)

申込受付期間／1月4日(金)～22日(火)(web 申込受付は1月4日(金)21:00～、電話受付は1月9日(水)11:00～) 申込多数の場合は抽選の上、申込者全員に1月23日(水)から順次、郵便またはメールにて当落をお知らせします。※2012年3月と同じ内容につき、前回受講されていない方の申し込みを優先。

■しあわせな長寿に必要なこと ～性格傾向からの考察

権藤恭之 (大阪大学大学院人間科学研究科准教授)

3月22日(金) 18:30～21:00 受講料 2,000円

我が国は超高齢社会に突入しています。大変めでたい一方で長生きへの不安もあります。これまで以上に生きられる(はずの)私たちは、どのようにすれば長い高齢期を「しあわせに」過ごすことができるのでしょうか。多くの研究が身体で健康に注目して、高齢者のしあわせを「サクセスフルエイジング」という言葉で表現し、①病気がない、②認知機能が保たれている、③社会的な活動をしている、の3つで満たされるとしてきました。これらの要素は大切ですが、最近の研究からは、性格傾向がこれらの要素や長生きに影響していることがわかっています。本講座では、どのような性格傾向が「サクセスフルエイジング」を達成しやすいのかを心理学的視点から考えます。性格を変えることは難しいですが、自分の行動を変えることは可能です。みなさんの生き方のヒントになれば幸いです。講義の後には、健康な長寿者の多い沖縄の料理を楽しみましょう。

課題料理／みんな大好き！沖縄料理

(スパムのゴーヤチャンプル、簡単ラフテー、アオサのお吸い物、五穀米)

申込受付期間／2月1日(金)～19日(火)(web 申込受付は2月1日(金)21:00～、電話受付は2月7日(木)11:00～) 申込多数の場合は抽選の上、申込者全員に2月20日(水)から順次、郵便またはメールにて当落をお知らせします。



アカデミッククッキング 検索